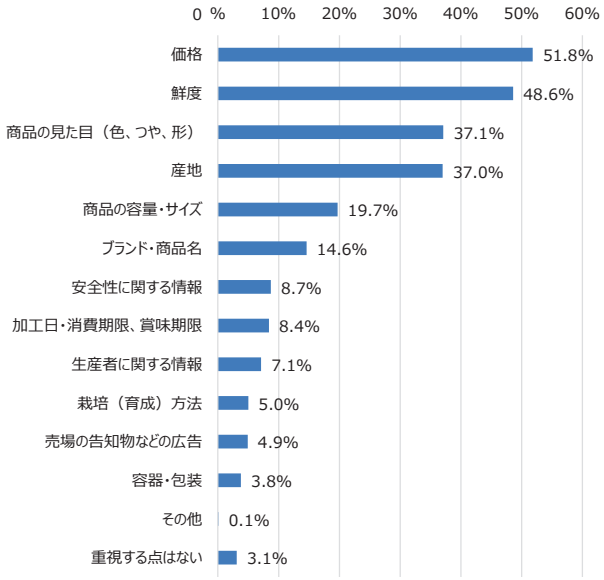
ぶどう購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

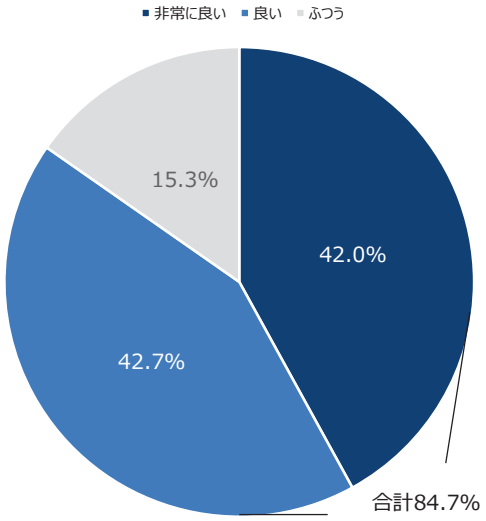
福島県産に限らず、ぶどう購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「商品の見た目」と「産地」があがった。福島県産ぶどうの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が84.7%であった。

ぶどう購買時の重視点（n=3,003、複数回答）



※ぶどう購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上ぶどうを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産ぶどう購買者の評価（n=307）

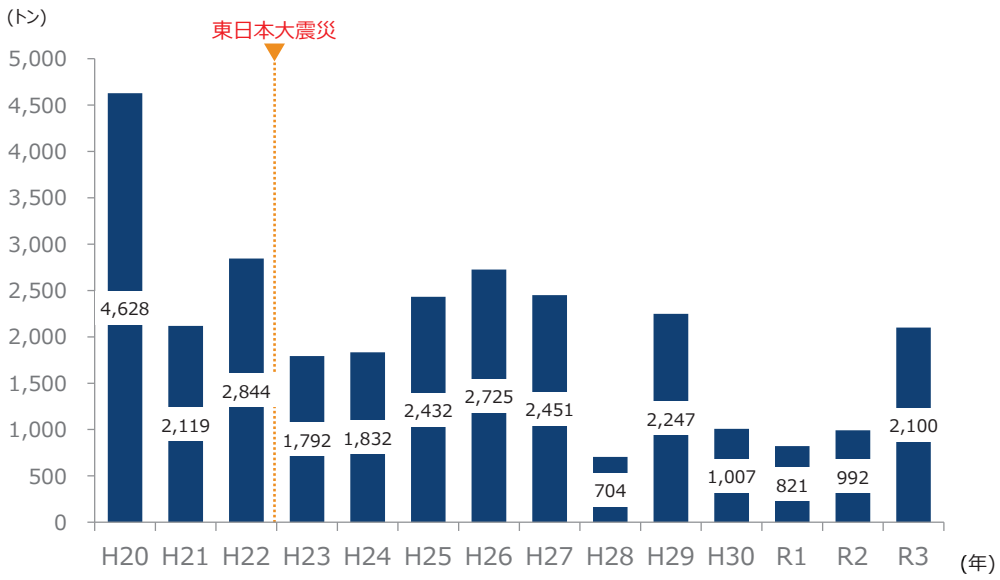


※福島県産ぶどうを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

福島県におけるカツオ漁獲量の推移

福島県内の漁協に所属する船によるカツオの漁獲量は、平成28年に大きく減少した後、平成29年には一時的に回復したが、平成30年には再度大きく減少した。以降は1,000トン前後を推移したが、令和3年には再び2,000トン以上となった。

福島県におけるカツオ漁獲量の推移

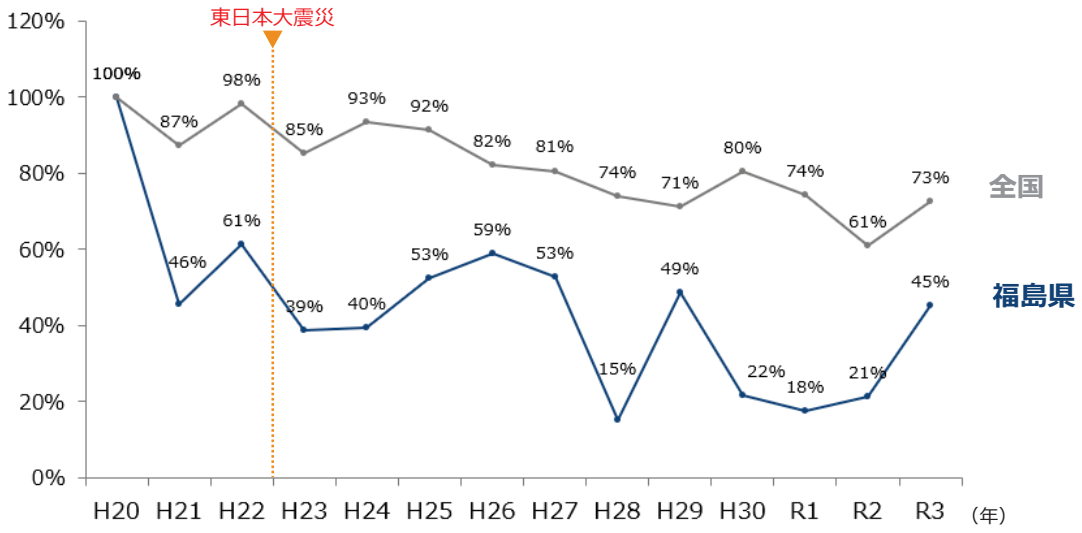


※数値は属人(福島県内の漁協に所属する船による)の漁獲量
データ出所：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

全国・福島県におけるカツオ漁獲量の推移

全国のカツオの漁獲量は、平成30年を除き、平成24年以降減少傾向にある。福島県内の漁協に所属する船による漁獲量は、毎年大きく変動しつつ、令和3年は平成21年と同程度となった。

全国・福島県におけるカツオ漁獲量の推移（平成20年を100%とした値）

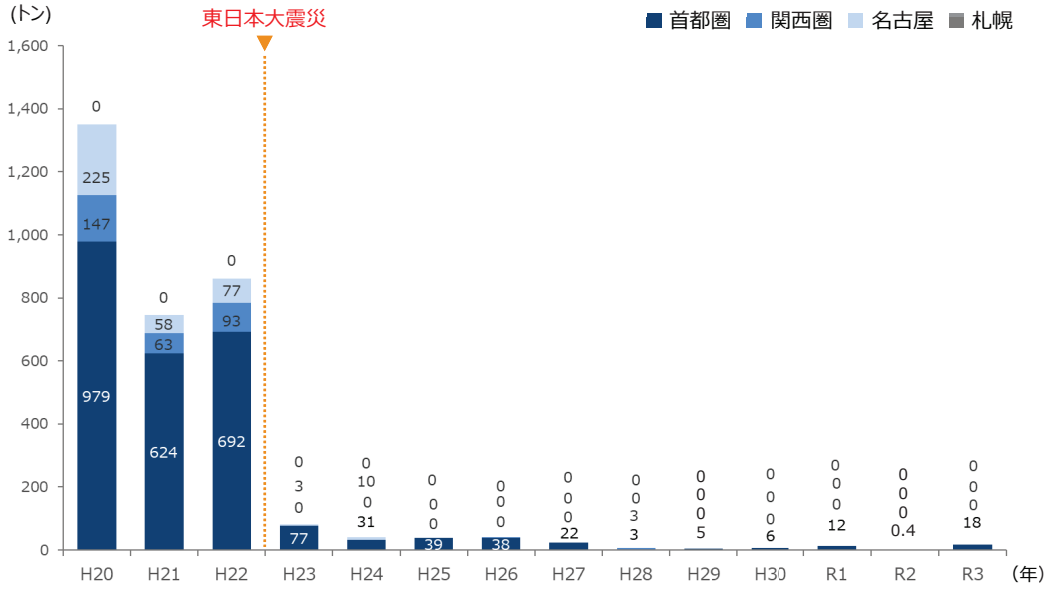


データ出所：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

各市場における福島県産カツオの取扱量の推移

主要４地域の市場における福島県産カツオは、震災前には首都圏、関西圏、名古屋で取り扱われていたが、震災後は出荷が大きく減少し、近年では取扱いがほとんどない。

各市場における福島県産カツオの取扱量の推移



※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるカツオの産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場では、年間を通して、福島県産カツオの取扱いがほとんど見られなかった。横浜市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産カツオの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に
■ ■ ■ で色付け

東京都中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	18
宮城	1%	0%	0%	0%	0%	51%	69%	75%	82%	63%	32%	0%	3,687
千葉	9%	10%	6%	28%	73%	35%	6%	4%	2%	7%	21%	10%	1,584
東京	6%	12%	16%	10%	4%	4%	4%	5%	6%	7%	5%	6%	517
宮崎	1%	40%	38%	21%	2%	0%	0%	1%	1%	3%	4%	4%	512
鹿児島	9%	17%	23%	18%	4%	0%	1%	3%	0%	2%	7%	12%	431
総量	**42**	**198**	**616**	**640**	**882**	**1,248**	**1,220**	**994**	**1,082**	**746**	**333**	**190**	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
宮城	0%	0%	0%	0%	5%	26%	45%	79%	79%	70%	35%	0%	236
千葉	12%	21%	10%	45%	83%	58%	14%	12%	4%	10%	35%	28%	202
三重	60%	28%	24%	8%	5%	7%	26%	5%	1%	0%	0%	0%	58
神奈川	1%	0%	1%	2%	2%	7%	12%	0%	13%	16%	19%	8%	46
鹿児島	17%	20%	29%	23%	0%	0%	0%	2%	0%	0%	5%	15%	28
総量	**1**	**10**	**42**	**41**	**83**	**117**	**100**	**69**	**73**	**53**	**19**	**10**	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるカツオの産地リレー(令和3年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場、京都市中央卸売市場のいずれにおいても、年間を通して、福島県産カツオの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に
■ ■ ■ で色付け

大阪市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
高知	15%	4%	19%	34%	54%	75%	68%	45%	24%	40%	37%	16%	911
宮城	0%	0%	0%	0%	1%	5%	7%	22%	53%	37%	22%	0%	276
鹿児島	7%	14%	25%	27%	8%	0%	0%	12%	6%	7%	11%	21%	177
和歌山	60%	27%	23%	9%	4%	8%	17%	6%	1%	1%	0%	1%	174
千葉	0%	6%	1%	2%	22%	8%	2%	3%	5%	4%	15%	4%	123
総量	**10**	**43**	**155**	**168**	**224**	**316**	**309**	**214**	**197**	**185**	**78**	**35**	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
高知	6%	7%	36%	38%	38%	34%	27%	35%	12%	19%	13%	5%	110
三重	0%	0%	3%	3%	37%	40%	40%	8%	15%	0%	1%	0%	95
静岡	76%	40%	14%	9%	5%	5%	10%	22%	15%	11%	12%	24%	45
宮城	0%	0%	0%	0%	0%	3%	3%	15%	34%	42%	14%	0%	41
千葉	0%	26%	5%	11%	15%	7%	3%	7%	9%	8%	27%	6%	35
総量	**2**	**3**	**15**	**23**	**53**	**72**	**88**	**37**	**43**	**33**	**19**	**8**	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるカツオの産地リレー(令和3年産・その他)

名古屋市中央卸売市場、札幌市中央卸売市場のいずれにおいても、年間を通して、福島県産カツオの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

名古屋市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
高知	14%	3%	22%	45%	52%	70%	56%	24%	9%	39%	43%	20%	847
宮城	0%	0%	0%	0%	0%	3%	14%	48%	77%	39%	14%	0%	439
宮崎	12%	71%	34%	25%	11%	2%	1%	3%	2%	2%	3%	4%	206
和歌山	26%	13%	20%	8%	4%	8%	16%	5%	1%	2%	1%	2%	169
鹿児島	9%	6%	12%	12%	8%	0%	1%	10%	4%	9%	15%	26%	142
総量	**15**	**62**	**172**	**180**	**259**	**311**	**330**	**230**	**245**	**189**	**71**	**46**	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
宮城	0%	0%	0%	0%	0%	32%	50%	69%	82%	78%	49%	0%	33
東京	0%	58%	56%	70%	73%	24%	28%	10%	3%	6%	17%	57%	20
青森	0%	0%	0%	0%	0%	30%	14%	14%	10%	0%	0%	0%	8
福岡	42%	8%	2%	3%	3%	6%	3%	3%	2%	12%	25%	30%	4
千葉	42%	27%	4%	2%	20%	5%	0%	1%	0%	2%	4%	8%	3
総量	**0**	**1**	**4**	**5**	**6**	**11**	**12**	**13**	**12**	**5**	**2**	**2**	

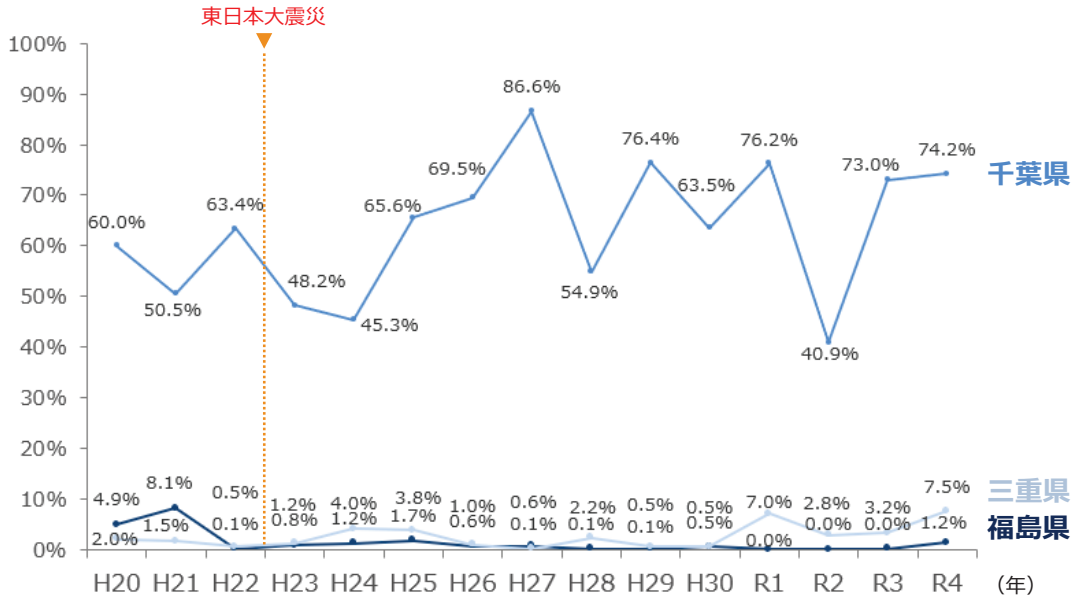
※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

東京都中央卸売市場における福島県産カツオのシェアの推移

東京都中央卸売市場の5月の福島県産カツオは、震災前から低いシェアで推移している。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(5月)

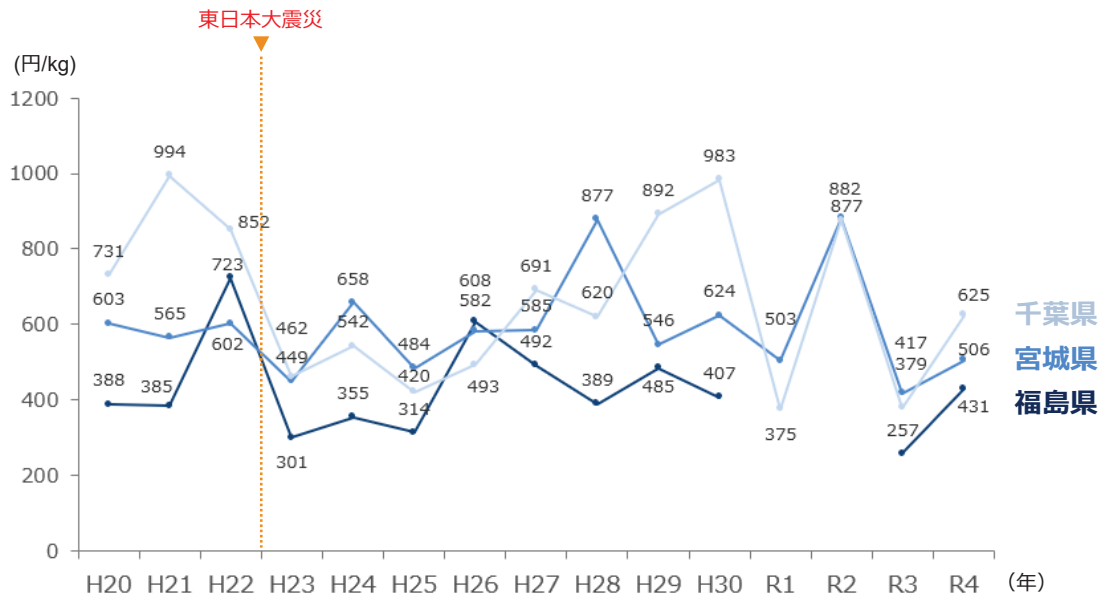


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

東京都中央卸売市場における福島県産カツオの単価の推移

東京都中央卸売市場の5月の福島県産カツオの平均単価は、震災直後に大幅に下がり、その後は上昇と下落を繰り返している。令和4年は震災前の平成20年・平成21年よりやや高い水準であった。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(5月)



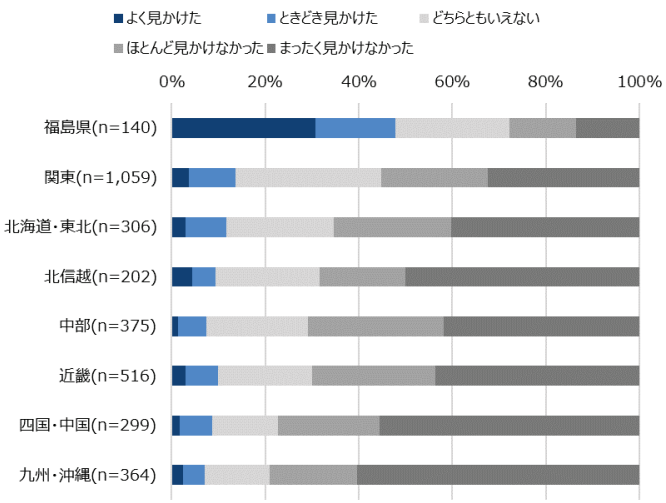
※平均単価の数値がない箇所は、東京都中央卸売市場への出荷がなかった。

データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

福島県産カツオを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

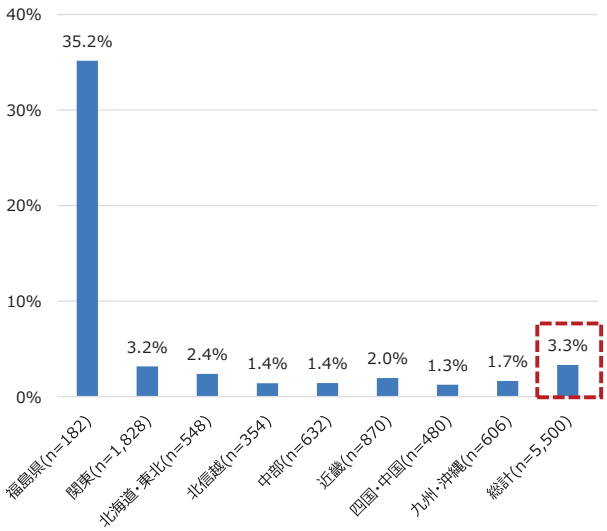
福島県産カツオをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では５%に満たない。福島県産カツオを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では3.3%であった。

福島県産カツオを店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産カツオを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産カツオの購買経験率

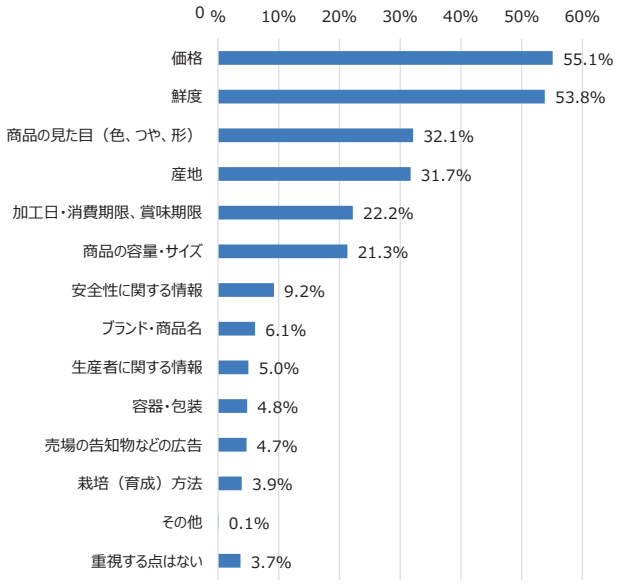


※購買経験率＝1度でも購買したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

カツオ購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

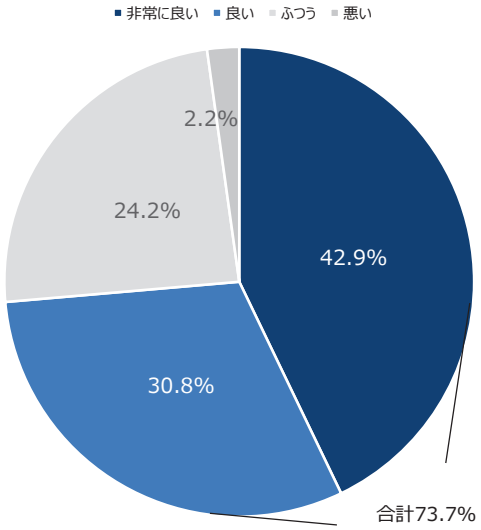
福島県産に限らず、カツオ購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「商品の見た目」と「産地」があがった。福島県産カツオの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が73.7%であった。

カツオ購買時の重視点（n=2,981、複数回答）



※カツオ購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上カツオを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産カツオ購買者の評価（n=182）

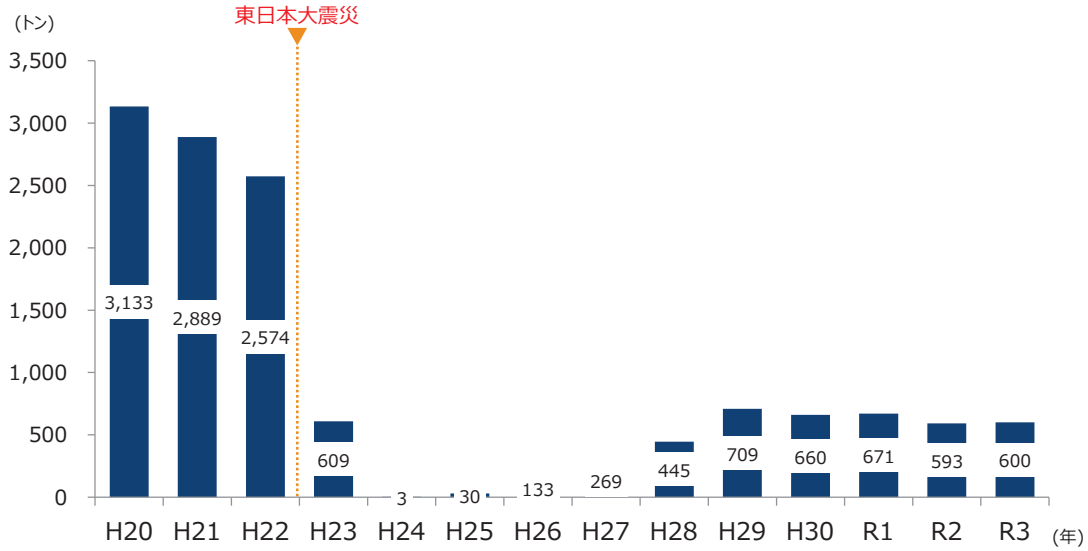


※福島県産カツオを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

福島県におけるカレイ類の漁獲量の推移

福島県におけるカレイ類の漁獲量は、震災後の平成23年・平成24年に大幅に減少した。平成25年以降は回復傾向にあったものの、令和2年・令和3年は600トン前後で推移している。

福島県におけるカレイ類の漁獲量の推移

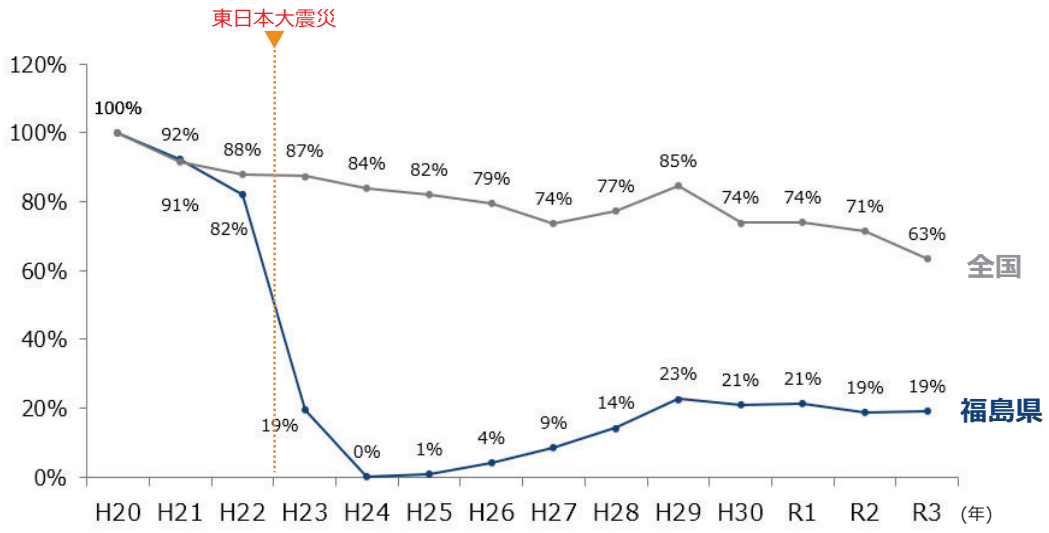


データ出所：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

全国・福島県におけるカレイ類の漁獲量の推移

カレイ類の漁獲量は、全国的には平成28年と平成29年を除き減少傾向にある。福島県産カレイ類は、平成25年以降緩やかな回復傾向で推移していたが、平成30年以降ほぼ横ばいで推移している。

全国・福島県におけるカレイ類の漁獲量の推移（平成20年を100%とした値）

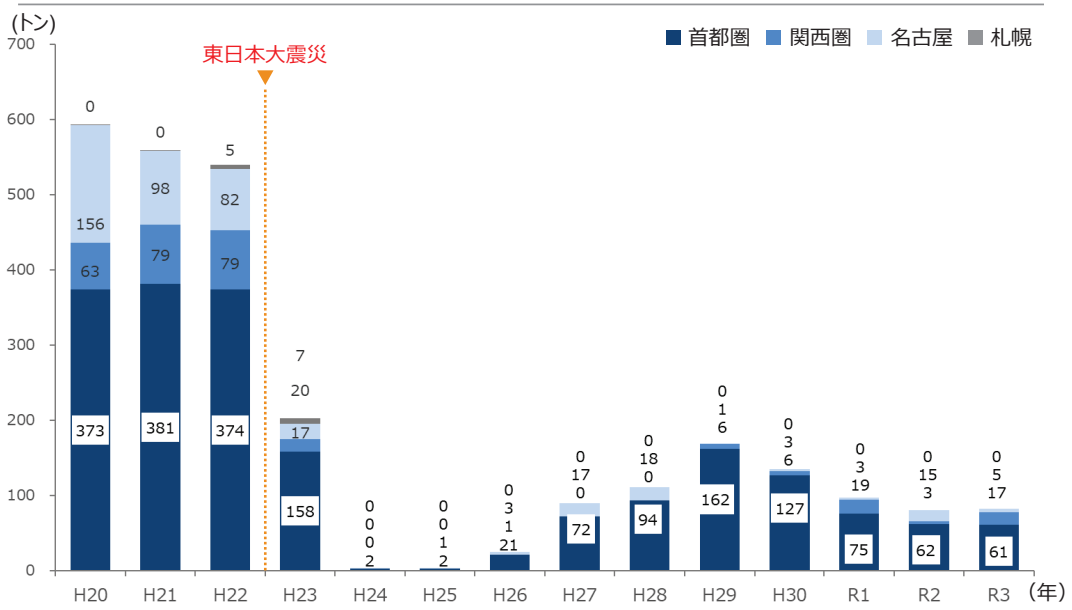


データ出所：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

各市場における福島県産カレイ類の取扱量の推移

主要４地域の市場における福島県産カレイ類は、震災前は首都圏、関西圏及び名古屋を中心に取り扱われていたが、震災後は首都圏以外での取扱いがわずかとなっている。

各市場における福島県産カレイ類の取扱量の推移



※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるカレイ類の産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場では、福島県産カレイ類は、7月・8月以外は年間を通して少量ながら取り扱われていた。横浜市中央卸売市場においても、年間を通して少量ながら流通が見られた。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

東京都中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	1%	2%	2%	1%	1%	1%	0%	0%	1%	2%	2%	1%	41
北海道	75%	31%	62%	80%	77%	66%	77%	65%	72%	75%	81%	87%	2,814
宮城	3%	6%	8%	5%	9%	9%	4%	9%	5%	6%	4%	1%	218
青森	2%	9%	6%	4%	2%	3%	4%	7%	8%	5%	2%	1%	160
鳥取	8%	30%	9%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	158
東京	4%	4%	3%	3%	5%	6%	3%	7%	3%	5%	4%	4%	157
総量	**355**	**288**	**473**	**464**	**361**	**294**	**341**	**156**	**216**	**179**	**271**	**519**	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	6%	8%	7%	3%	5%	6%	7%	13%	6%	5%	2%	4%	20
北海道	52%	21%	36%	65%	52%	48%	43%	30%	42%	65%	77%	84%	198
宮城	12%	26%	22%	15%	26%	17%	15%	16%	21%	13%	7%	4%	61
青森	6%	11%	4%	5%	6%	9%	13%	16%	12%	5%	5%	3%	26
岩手	7%	8%	12%	7%	7%	8%	4%	2%	3%	2%	1%	1%	23
総量	**39**	**33**	**47**	**54**	**41**	**30**	**18**	**9**	**18**	**20**	**27**	**38**	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるカレイ類の産地リレー(令和3年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場では、少量ながら福島県産カレイ類の流通が見られた。京都市中央卸売市場においては、年間を通して福島県産の取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

大阪市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	3%	10%	3%	2%	0%	0%	1%	1%	2%	4%	17
鳥取	25%	45%	37%	32%	26%	2%	2%	0%	19%	27%	9%	1%	154
兵庫	24%	12%	21%	17%	17%	4%	0%	0%	35%	27%	30%	49%	133
北海道	2%	1%	3%	7%	13%	70%	81%	83%	12%	17%	18%	15%	119
福井	26%	29%	12%	21%	16%	1%	0%	0%	15%	10%	16%	12%	100
島根	8%	6%	7%	2%	2%	0%	0%	0%	10%	12%	14%	7%	37
総量	**48**	**77**	**91**	**78**	**84**	**41**	**24**	**28**	**56**	**45**	**38**	**41**	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
石川	29%	27%	34%	32%	25%	34%	42%	12%	29%	23%	17%	12%	93
青森	13%	22%	20%	25%	18%	12%	5%	1%	4%	8%	5%	12%	49
宮城	10%	5%	6%	7%	16%	15%	14%	16%	17%	16%	27%	28%	45
兵庫	4%	6%	10%	9%	18%	4%	4%	3%	16%	26%	16%	8%	37
北海道	7%	2%	2%	3%	3%	14%	24%	63%	8%	1%	2%	2%	25
総量	**26**	**41**	**51**	**42**	**32**	**20**	**18**	**15**	**24**	**29**	**23**	**21**	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるカレイ類の産地リレー(令和3年産・その他)

名古屋市中央卸売市場は、1月～4月と10月に、少量ながら福島県産カレイ類の取扱いが見られた。札幌市中央卸売市場においては、年間を通して福島県産の取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

名古屋市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	1%	1%	1%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	5
北海道	39%	23%	53%	47%	48%	53%	38%	63%	56%	72%	78%	80%	683
東京	1%	0%	0%	19%	20%	26%	38%	11%	5%	6%	6%	5%	156
宮城	13%	8%	6%	7%	10%	8%	10%	12%	6%	9%	8%	5%	105
石川	7%	16%	8%	7%	3%	0%	0%	0%	1%	1%	1%	1%	59
福井	1%	12%	9%	7%	6%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	53
総量	**75**	**114**	**164**	**172**	**147**	**127**	**90**	**46**	**68**	**65**	**104**	**114**	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
北海道	100%	100%	100%	99%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	2,976
青森	0%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2
愛媛	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
福岡	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
総量	**193**	**136**	**325**	**452**	**302**	**258**	**208**	**146**	**142**	**141**	**334**	**342**	

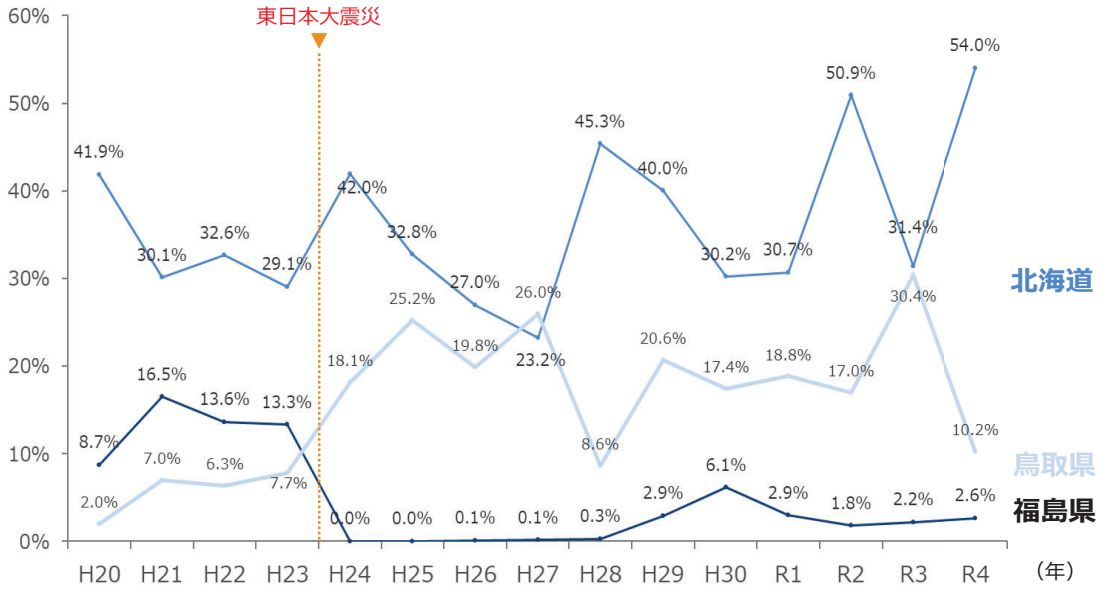
※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

東京都中央卸売市場における福島県産カレイ類のシェアの推移

東京都中央卸売市場の２月の福島県産カレイ類は、震災前は10%以上のシェアを占めていたが、現在は２%程度である。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(２月)

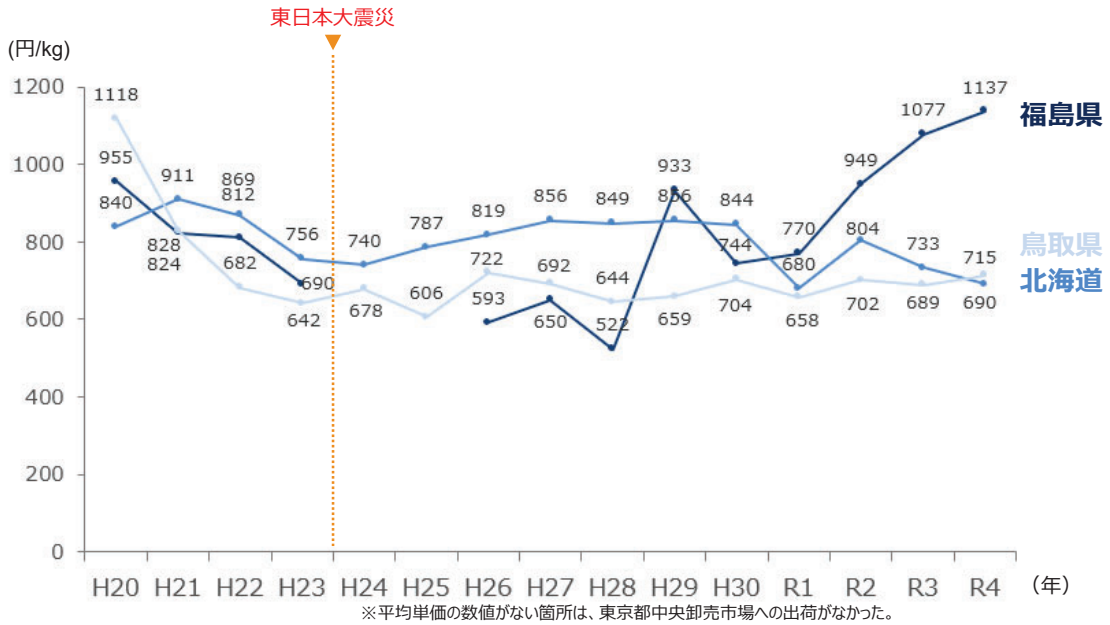


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

東京都中央卸売市場における福島県産カレイ類の単価の推移

東京都中央卸売市場の２月の福島県産カレイ類の平均単価は、震災前は北海道を下回っていたが、令和元年以降は継続して北海道・鳥取県を上回っている。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(２月)



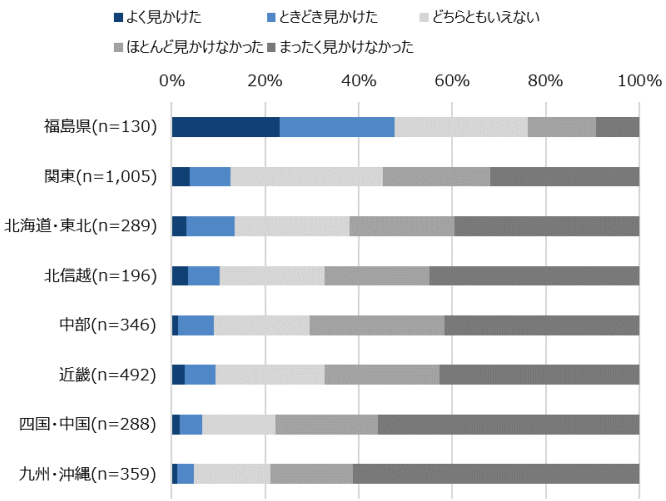
※平均単価の数値がない箇所は、東京都中央卸売市場への出荷がなかった。
※カレイ類は、平成24年以降魚種ごとに順次試験操業の対象魚種となり出荷が再開されたが、市場での取り扱いはなかった。

データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

福島県産カレイ類を見た経験と購買経験（消費者アンケート）

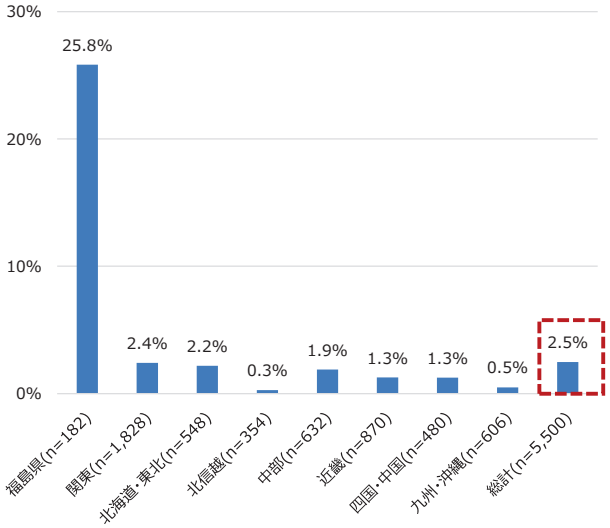
福島県産カレイ類をよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では５％に満たない。福島県産カレイ類を買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では2.5%であった。

福島県産カレイ類を店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産カレイ類を見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産カレイ類の購買経験率

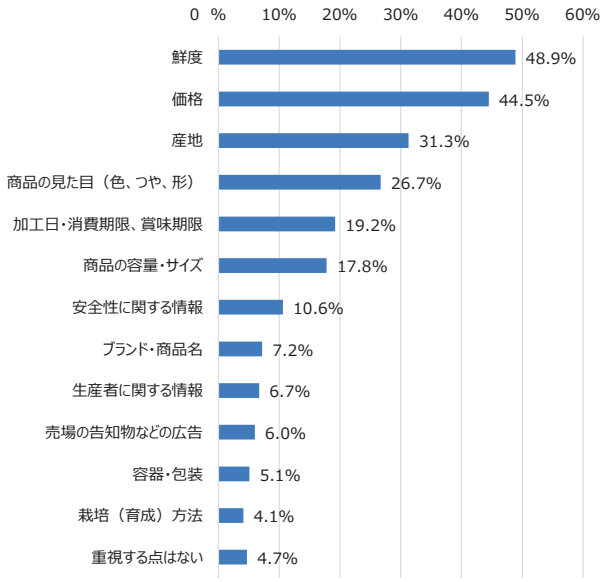


※購買経験率＝1度でも購買したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

カレイ類購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

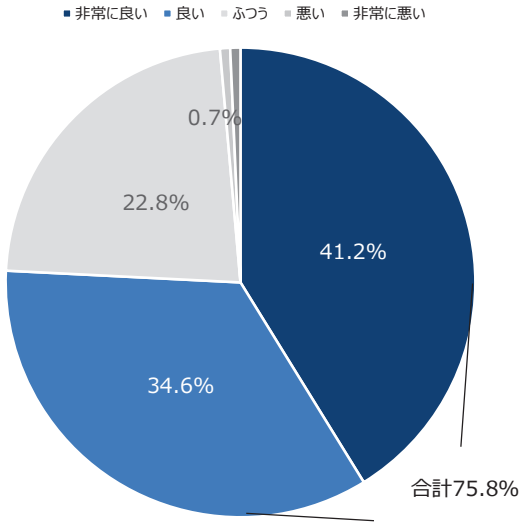
福島県産に限らず、カレイ類購買時の重視点を尋ねたところ、「鮮度」と「価格」が上位にあがり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産カレイ類の購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が75.8%であった。

カレイ類購買時の重視点（n=1,394、複数回答）



※カレイ類購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上カレイ類を購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産カレイ類購買者の評価（n=136）

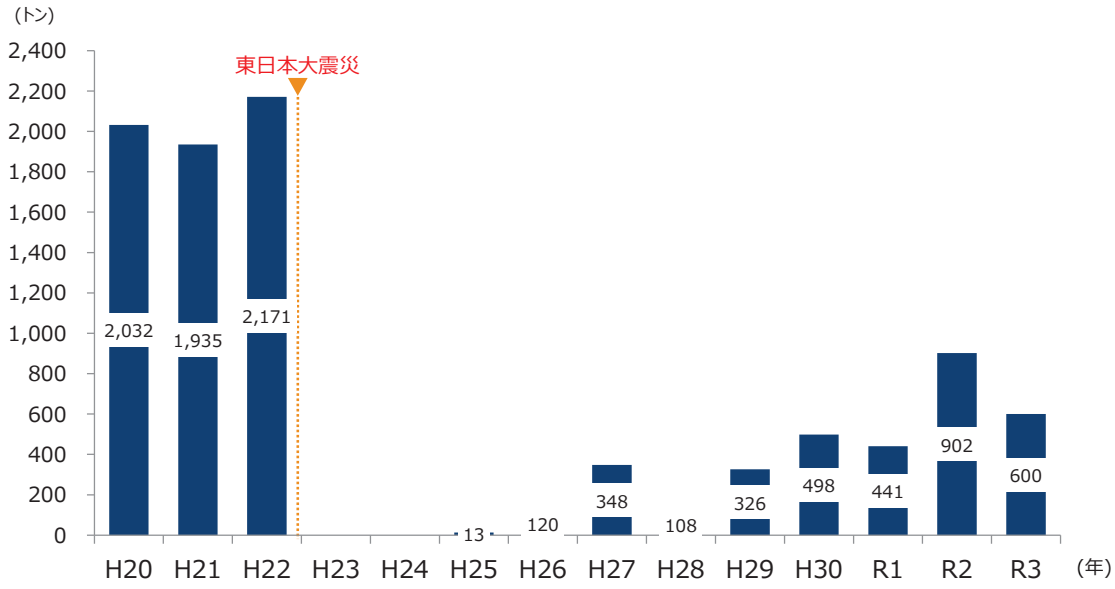


※福島県産カレイ類を買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

福島県におけるシラスの漁獲量の推移

福島県のシラスの漁獲量は、近年徐々に回復している。ただし、震災後で最も水揚量が多かった令和2年でも、震災前の半分以下の水準である。

福島県におけるシラスの漁獲量の推移

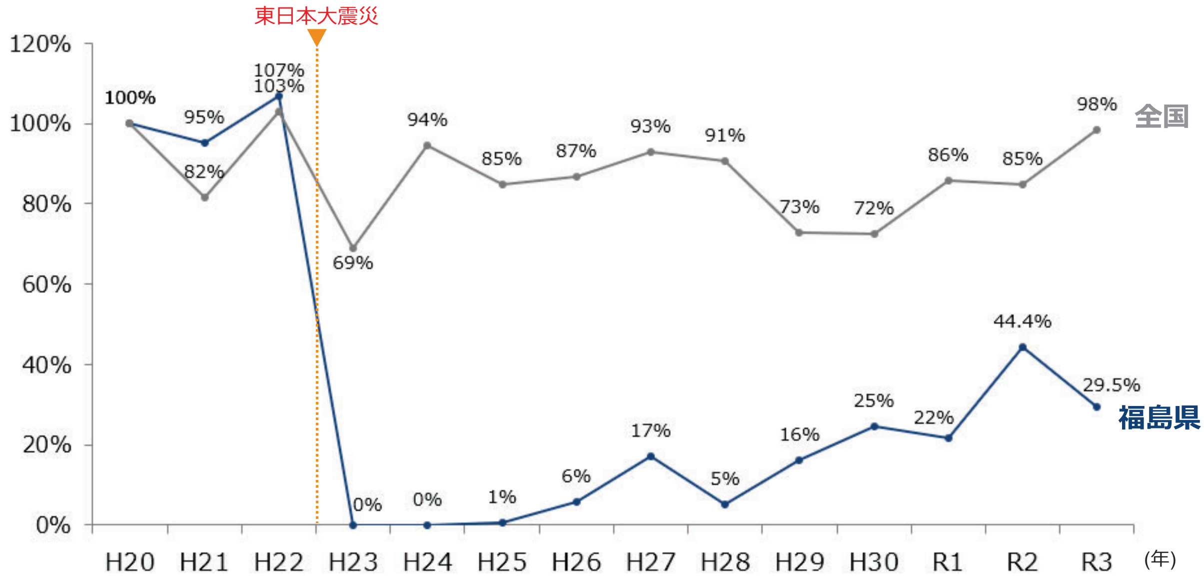


データ出所：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

全国・福島県におけるシラスの漁獲量の推移

全国のシラスの漁獲量は、年によって変動が大きく、令和3年は震災前と同程度となっている。福島県産シラスの漁獲量は、令和3年には平成20年の29.5%となった。

全国・福島県におけるシラスの漁獲量の推移（平成20年を100%とした値）

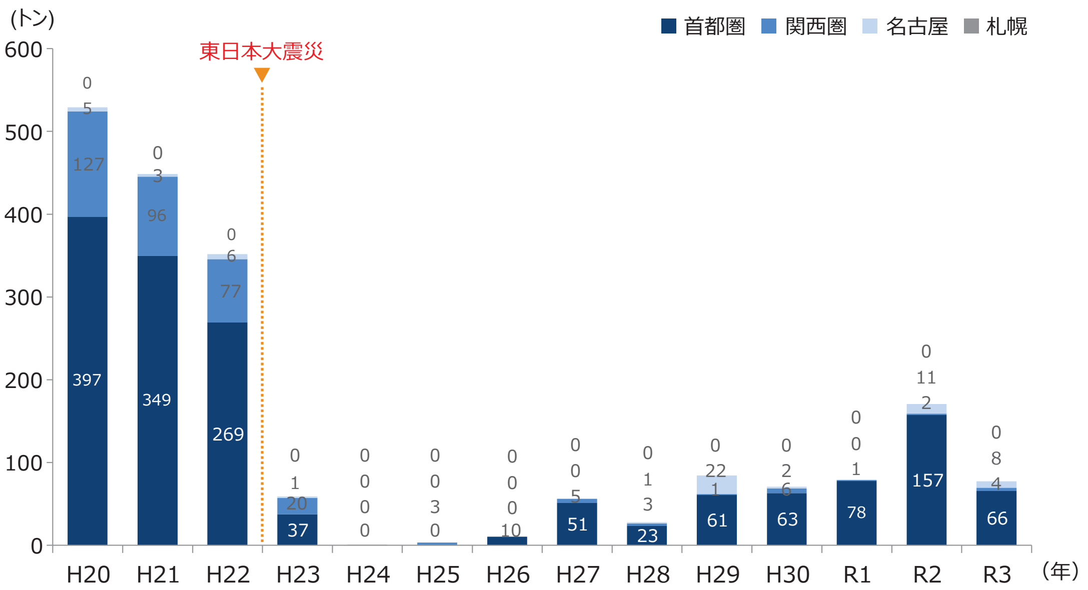


データ出所：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

各市場における福島県産シラスの取扱量の推移

主要４地域の市場における福島県産シラスは、震災前後を通じて、首都圏を中心に取り扱われている。

各市場における福島県産シラスの取扱量の推移



※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

データ出所：各卸売市場の統計データ

※シラスは、平成25年に試験操業の対象魚種となり出荷が再開された。

各市場におけるシラスの産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場では、福島県産シラスは１年のうち3月～5月、8月～9月に少量ながら取り扱われていた。横浜市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産シラスの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に
■ ■ ■ で色付け

東京都中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	1%	1%	1%	0%	0%	3%	2%	0%	0%	0%	66
兵庫	30%	19%	12%	19%	16%	43%	39%	34%	41%	43%	29%	26%	2,789
和歌山	16%	20%	18%	8%	12%	9%	12%	10%	10%	8%	10%	10%	1,024
高知	11%	16%	20%	14%	5%	3%	3%	5%	3%	3%	8%	9%	708
徳島	9%	7%	4%	6%	8%	7%	6%	13%	10%	5%	8%	7%	691
愛知	3%	4%	5%	10%	12%	7%	6%	2%	6%	10%	11%	8%	669
総量	**531**	**448**	**573**	**1,134**	**713**	**865**	**752**	**789**	**943**	**1,069**	**761**	**574**	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
静岡	35%	40%	39%	29%	26%	52%	54%	22%	23%	19%	22%	23%	108
宮城	0%	0%	27%	26%	30%	23%	20%	29%	27%	29%	23%	22%	76
東京	9%	13%	17%	26%	10%	8%	7%	13%	12%	12%	15%	12%	46
和歌山	2%	1%	1%	2%	0%	0%	1%	22%	19%	16%	1%	1%	19
茨城	33%	28%	0%	0%	0%	2%	3%	0%	2%	1%	0%	0%	16
総量	**22**	**25**	**35**	**38**	**31**	**29**	**26**	**31**	**27**	**28**	**27**	**24**	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるシラスの産地リレー(令和3年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産シラスの取扱いがほとんど見られなかった。京都市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産シラスの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に
■ ■ ■ で色付け

大阪市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4
兵庫	33%	23%	20%	15%	34%	76%	74%	54%	64%	64%	43%	38%	1,104
高知	11%	27%	26%	36%	6%	0%	2%	10%	5%	3%	12%	15%	272
徳島	6%	6%	4%	6%	9%	3%	1%	10%	14%	9%	7%	5%	156
宮崎	3%	9%	14%	11%	4%	1%	1%	4%	2%	0%	14%	9%	130
鹿児島	5%	5%	4%	5%	4%	1%	1%	2%	1%	9%	4%	9%	91
総量	**96**	**125**	**166**	**240**	**169**	**250**	**228**	**170**	**278**	**229**	**183**	**166**	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
徳島	20%	19%	12%	19%	21%	25%	29%	59%	47%	40%	33%	21%	246
兵庫	17%	8%	4%	3%	10%	36%	21%	13%	15%	18%	11%	16%	120
和歌山	17%	20%	23%	13%	15%	10%	11%	7%	7%	8%	7%	8%	93
大阪	10%	8%	18%	9%	10%	11%	11%	4%	5%	6%	9%	12%	75
愛知	6%	2%	3%	17%	13%	7%	6%	1%	14%	10%	13%	11%	73
総量	**40**	**43**	**59**	**88**	**65**	**86**	**64**	**85**	**80**	**69**	**75**	**58**	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるシラスの産地リレー(令和3年産・その他)

名古屋市中央卸売市場では、福島県産シラスは7,9月に少量ながら取り扱われていた。札幌市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産シラスの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

名古屋市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	2%	0%	0%	0%	8
愛知	55%	59%	63%	64%	84%	61%	70%	52%	61%	77%	83%	86%	1,548
兵庫	19%	12%	10%	9%	6%	24%	16%	33%	26%	14%	3%	4%	327
徳島	9%	8%	1%	4%	2%	4%	5%	6%	3%	3%	1%	1%	78
三重	2%	0%	4%	1%	2%	3%	2%	2%	2%	4%	11%	4%	71
東京	9%	13%	7%	2%	1%	0%	0%	1%	2%	0%	0%	2%	50
総量	**103**	**112**	**120**	**259**	**168**	**196**	**178**	**156**	**261**	**283**	**199**	**201**	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
東京	82%	84%	82%	90%	88%	87%	88%	89%	87%	87%	88%	88%	223
北海道	13%	11%	13%	6%	9%	9%	8%	8%	9%	8%	8%	8%	23
福岡	2%	2%	2%	3%	1%	2%	2%	1%	2%	3%	1%	2%	5
香川	1%	2%	2%	1%	1%	2%	2%	1%	2%	1%	1%	1%	4
兵庫	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1
総量	**16**	**16**	**17**	**28**	**36**	**20**	**22**	**23**	**19**	**19**	**23**	**17**	

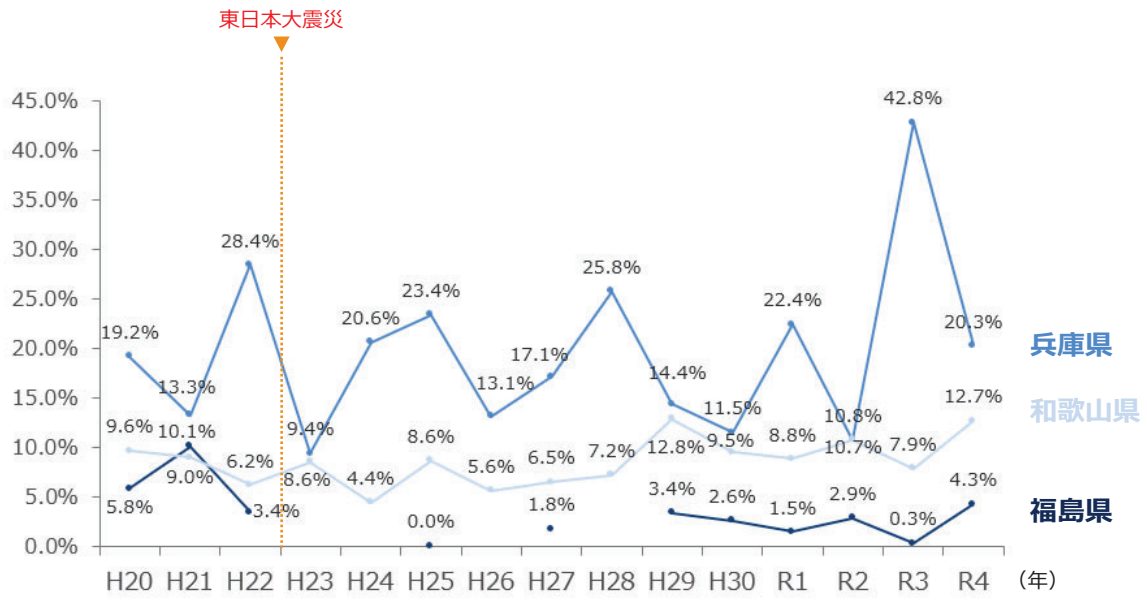
※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

東京都中央卸売市場における福島県産シラスのシェアの推移

東京都中央卸売市場の10月の福島県産シラスは、震災後に一度取扱いがなくなった後にシェアの拡大と縮小を繰り返している。令和4年は、震災前の平成22年よりやや高い水準であった。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(10月)

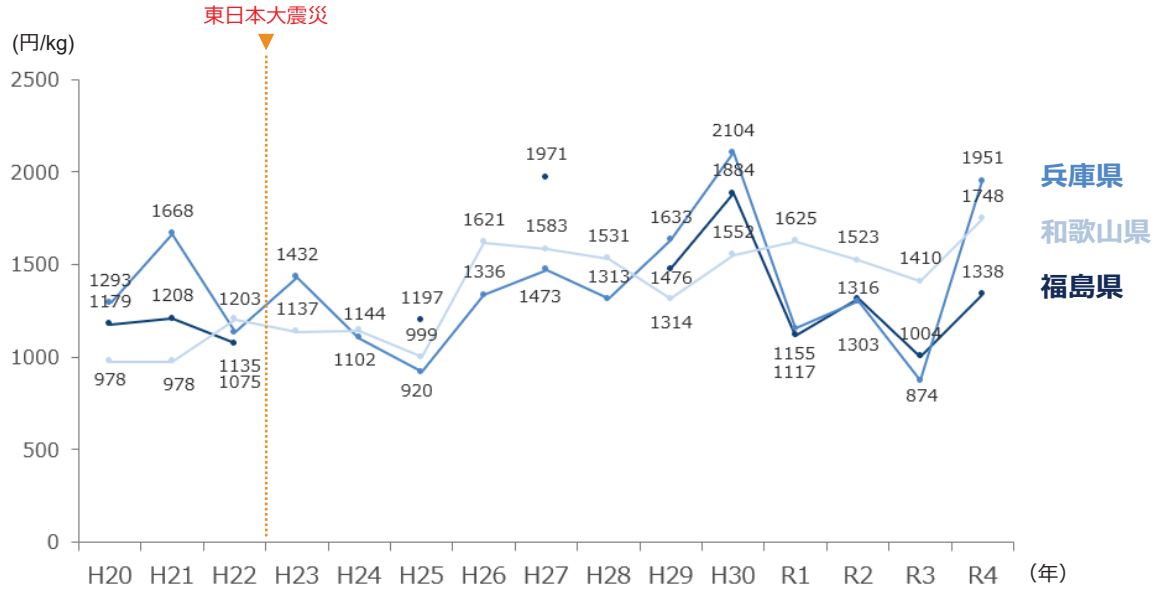


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」　※平均単価の数値がない箇所は、東京都中央卸売市場への出荷がなかった。

東京都中央卸売市場における福島県産シラスの単価の推移

東京都中央卸売市場の10月の福島県産シラスの平均単価は、震災前より高い価格で推移している。ただし、令和4年は兵庫県産・和歌山県産の価格を下回っている。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(10月)

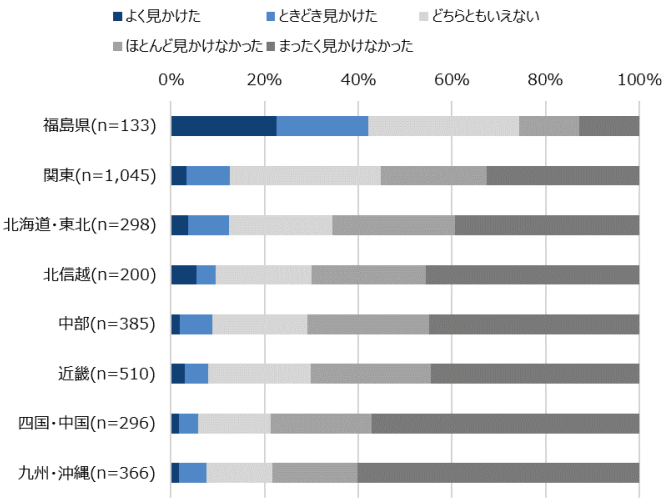


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」　※平均単価の数値がない箇所は、東京都中央卸売市場への出荷がなかった。

福島県産シラスを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

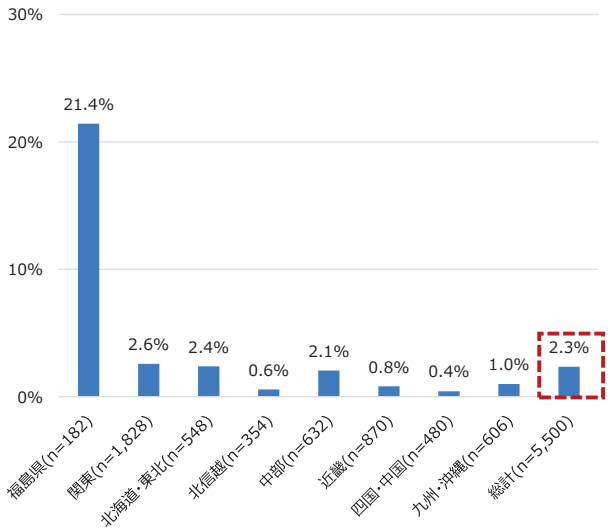
福島県産シラスをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では５%に満たない。福島県産シラスを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では2.3%であった。

福島県産シラスを店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産シラスを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産シラスの購買経験率

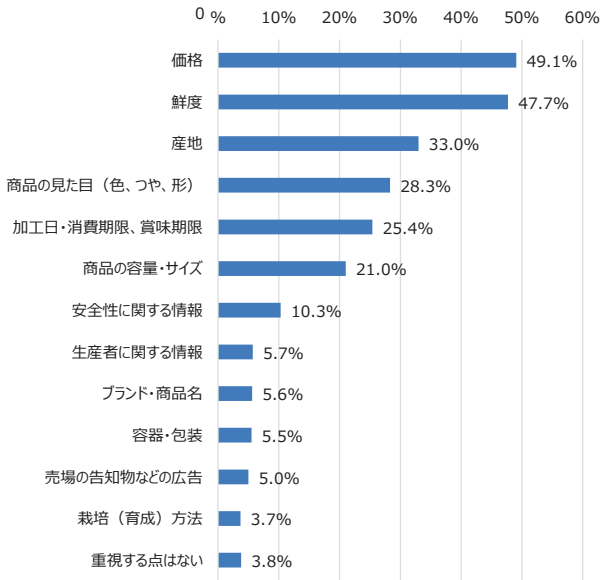


※購買経験率＝1度でも購買したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

シラス購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

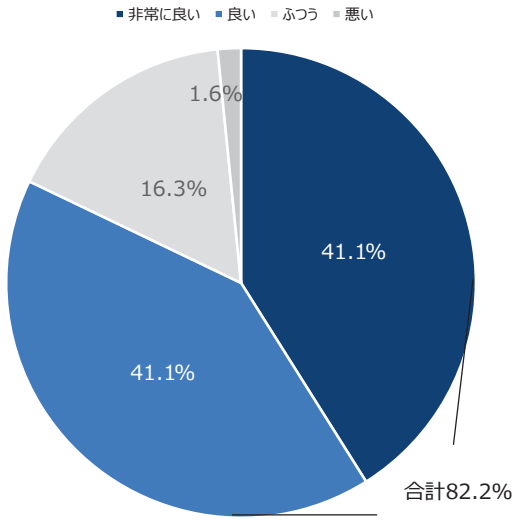
福島県産に限らず、シラス購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産シラスの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が82.2%であった。

シラス購買時の重視点（n=2,717、複数回答）



※シラス購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上シラスを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産シラス購買者の評価（n=129）

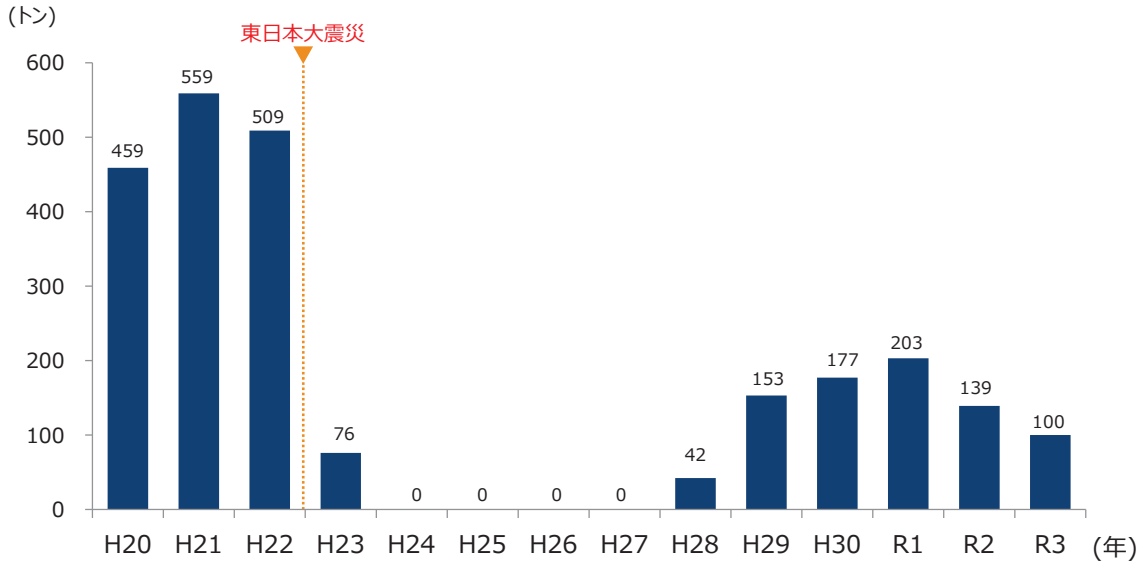


※福島県産シラスを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

福島県におけるアナゴの漁獲量の推移

福島県におけるアナゴの漁獲量については、平成28年から令和元年まで回復傾向にあったが、令和２年以降は減少傾向にある。

福島県におけるアナゴの漁獲量の推移



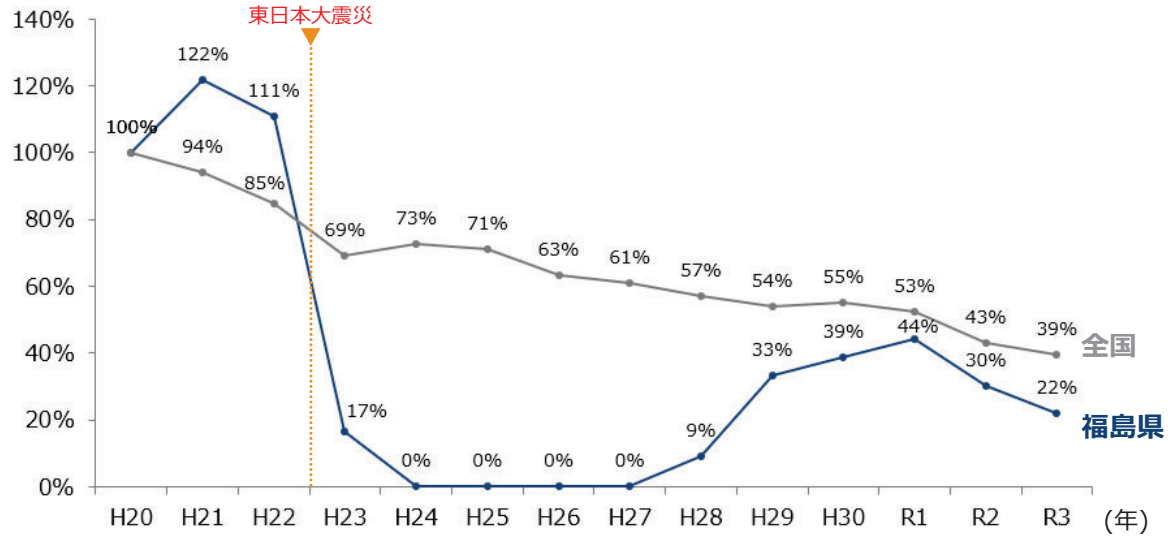
データ出所：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

※「アナゴ」のデータ（マアナゴ以外のアナゴ類も一部含む）。

全国と福島県におけるアナゴの漁獲量の推移

アナゴの漁獲量は、全国では減少傾向にあり、近年では平成20年の50%以下となっている。福島県においては平成24年から平成27年まで漁獲がなかったが、平成28年から令和元年にかけて回復傾向にあった。しかし、令和２年以降は減少している。

全国・福島県におけるアナゴの漁獲量の推移（平成20年を100%とした値）



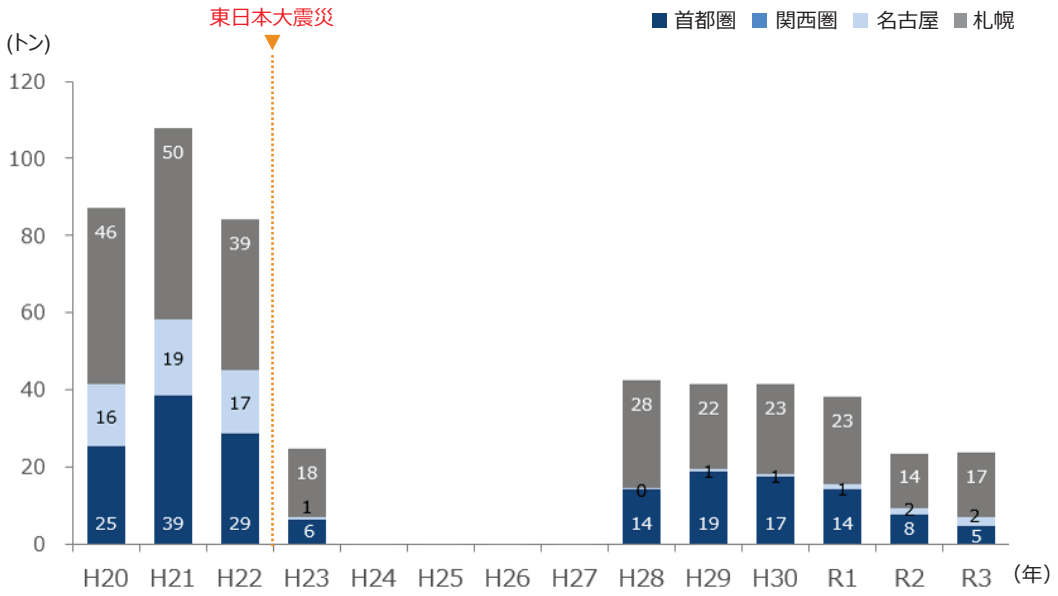
データ出所：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

※「アナゴ」のデータ（マアナゴ以外のアナゴ類も一部含む）。

各市場における福島県産アナゴの取扱量の推移

主要４地域の市場における福島県産アナゴは、震災前は札幌、首都圏及び名古屋に流通していたが、震災後は全体的に取扱量が減少している。近年は、名古屋における取扱いがわずかであり、令和２年以降は首都圏・札幌における取扱いも減少している。

各市場における福島県産アナゴの取扱量の推移



データ出所：各卸売市場の統計データ

※首都圏は「マアナゴ」、それ以外は「アナゴ」のデータ。
※マアナゴは、平成28年に試験操業の対象魚種となり出荷が再開された。

※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

各市場におけるアナゴの産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場では、8~10月を除き年間を通して福島県産マアナゴの取扱いがあった。横浜市中央卸売市場では、7月と8月を除き年間を通して福島県産アナゴの取扱いがあった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

東京都中央卸売市場　マアナゴのデータ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	2%	2%	2%	3%	2%	1%	2%	0%	0%	0%	1%	2%	3
大阪	37%	29%	31%	22%	15%	10%	31%	39%	30%	29%	16%	16%	36
東京	18%	18%	16%	28%	17%	23%	23%	26%	15%	17%	21%	20%	33
茨城	6%	11%	9%	8%	27%	35%	5%	1%	3%	3%	35%	38%	30
福岡	16%	11%	19%	11%	11%	9%	24%	23%	13%	12%	8%	12%	20
千葉	7%	14%	13%	10%	14%	12%	5%	3%	2%	3%	8%	6%	13
総量	**8**	**12**	**10**	**18**	**14**	**19**	**9**	**7**	**11**	**13**	**20**	**18**	

横浜市中央卸売市場　アナゴのデータ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	4%	5%	6%	13%	6%	3%	0%	0%	1%	1%	6%	7%	2
福岡	60%	41%	53%	30%	29%	34%	45%	53%	46%	39%	28%	40%	17
東京	7%	1%	14%	17%	11%	12%	16%	16%	13%	17%	10%	22%	6
千葉	11%	25%	11%	9%	13%	29%	3%	1%	8%	4%	17%	4%	5
茨城	7%	21%	9%	23%	29%	7%	4%	1%	4%	5%	12%	1%	5
宮城	0%	0%	0%	0%	3%	6%	9%	7%	7%	17%	14%	15%	3
総量	**2**	**3**	**3**	**5**	**5**	**5**	**3**	**3**	**3**	**4**	**5**	**3**	

※市場によって商品分類が異なるため、アナゴで集計した市場と、マアナゴで集計した市場がある。
データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるアナゴの産地リレー(令和3年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産アナゴの取扱いがほとんど見られなかった。京都市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産アナゴの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

大阪市中央卸売市場　アナゴのデータ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0
韓国	96%	96%	94%	96%	96%	97%	95%	96%	93%	91%	93%	95%	129
長崎	1%	3%	4%	2%	2%	2%	3%	3%	3%	4%	4%	2%	4
宮城	2%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	1%	3%	4%	3%	2%	2
兵庫	0%	0%	1%	1%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
福井	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	0
総量	**11**	**11**	**11**	**13**	**11**	**12**	**11**	**11**	**11**	**12**	**11**	**12**	

京都市中央卸売市場　アナゴのデータ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
大阪	48%	40%	39%	41%	48%	43%	50%	59%	32%	39%	39%	46%	26
宮城	15%	8%	1%	3%	12%	23%	22%	14%	14%	17%	23%	22%	9
兵庫	9%	8%	19%	23%	9%	7%	7%	9%	11%	20%	10%	4%	7
山口	7%	4%	9%	7%	9%	8%	9%	10%	4%	6%	4%	1%	4
福岡	10%	15%	6%	3%	3%	3%	4%	4%	3%	4%	4%	7%	3
総量	**4**	**5**	**5**	**6**	**4**	**5**	**4**	**3**	**6**	**5**	**6**	**6**	

※市場によって商品分類が異なるため、アナゴで集計した市場と、マアナゴで集計した市場がある。
データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるアナゴの産地リレー(令和3年産・その他)

名古屋市中央卸売市場では、8月を除き年間を通して、福島県産アナゴの取扱いが見られた。札幌市中央卸売市場では、8～10月を除き年間を通して、福島県産アナゴのシェアが1位であった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

名古屋市中央卸売市場　アナゴのデータ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	1%	2%	2%	2%	1%	1%	1%	0%	1%	1%	1%	1%	2
大阪	50%	44%	38%	44%	45%	46%	42%	46%	44%	33%	38%	30%	74
福岡	27%	31%	36%	26%	27%	26%	18%	20%	12%	13%	14%	15%	40
兵庫	10%	9%	11%	8%	10%	12%	21%	19%	15%	31%	19%	17%	28
大分	4%	4%	3%	7%	3%	2%	10%	9%	13%	9%	14%	12%	14
山口	3%	2%	3%	3%	2%	2%	2%	2%	2%	2%	2%	3%	4
総量	**12**	**15**	**17**	**18**	**14**	**13**	**14**	**14**	**12**	**19**	**15**	**19**	

札幌市中央卸売市場　アナゴのデータ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	63%	80%	86%	87%	65%	53%	46%	33%	7%	8%	42%	35%	17
宮城	15%	5%	2%	6%	16%	15%	27%	14%	31%	20%	14%	8%	4
岩手	5%	1%	0%	1%	1%	5%	18%	38%	51%	57%	12%	2%	4
千葉	0%	12%	11%	4%	9%	23%	4%	0%	0%	0%	15%	27%	4
総量	**1**	**2**	**2**	**5**	**2**	**4**	**3**	**2**	**2**	**2**	**5**	**4**	

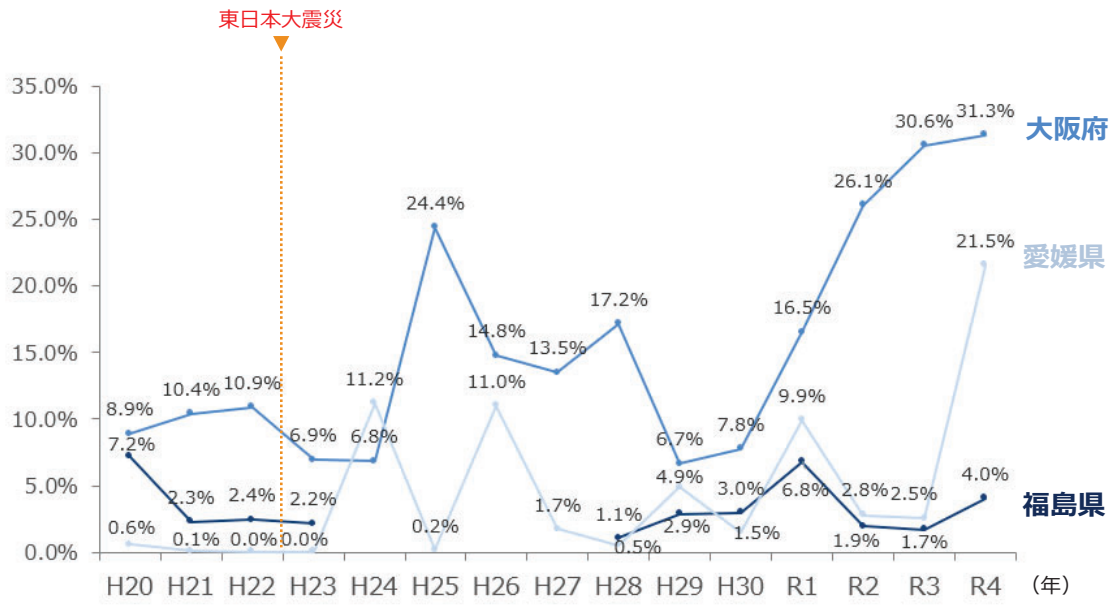
※市場によって商品分類が異なるため、アナゴで集計した市場と、マアナゴで集計した市場がある。
データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

東京都中央卸売市場における福島県産マアナゴのシェアの推移

東京都中央卸売市場の3月の福島県産マアナゴのシェアは、平成28年から令和元年にかけて拡大したが、令和2年・令和3年は縮小した。令和4年は再び増加している。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(3月)

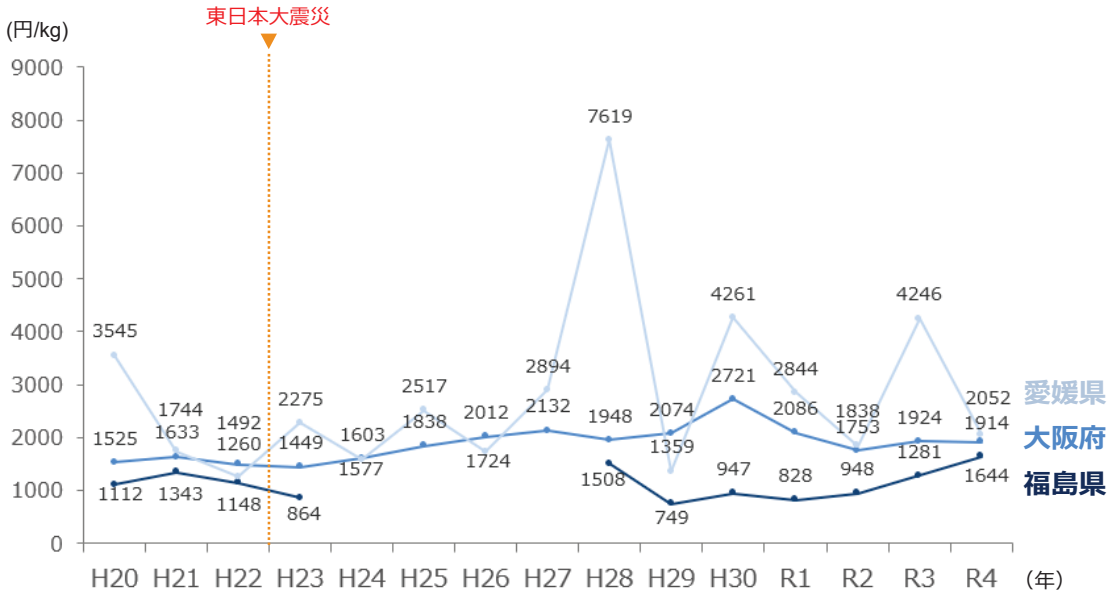


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」　※マアナゴは、平成28年に試験操業の対象魚種となり出荷が再開された。

東京都中央卸売市場における福島県産マアナゴの単価の推移

東京都中央卸売市場の3月の福島県産マアナゴの平均単価は、令和2年以降は増加傾向にある。ただし、震災前後を通じて、愛媛県産・大阪府産の価格を下回っている。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(3月)



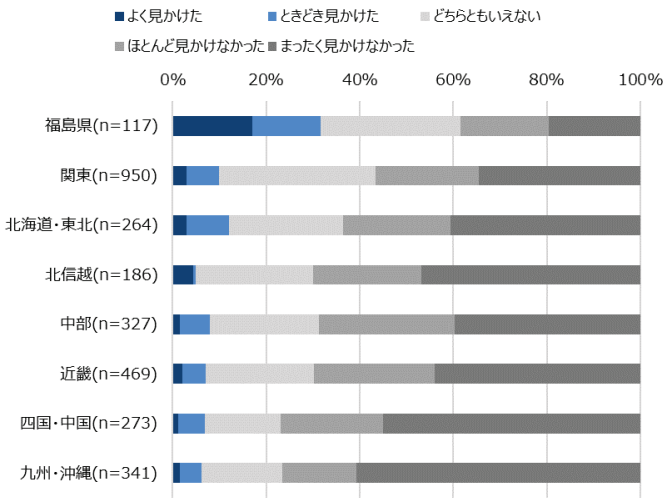
※平均単価の数値がない箇所は、東京都中央卸売市場への出荷がなかった。
※マアナゴは、平成28年に試験操業の対象魚種となり出荷が再開された。

データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

福島県産マアナゴを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

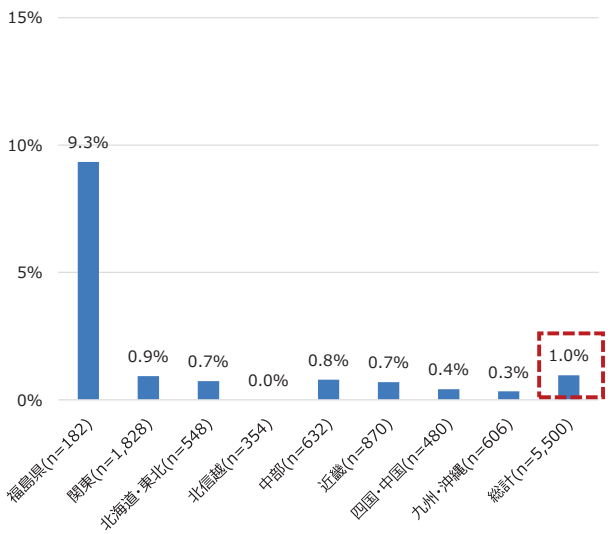
福島県産マアナゴをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では５%に満たない。福島県産マアナゴを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では1.0%であった。

福島県産マアナゴを店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産マアナゴを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産マアナゴの購買経験率

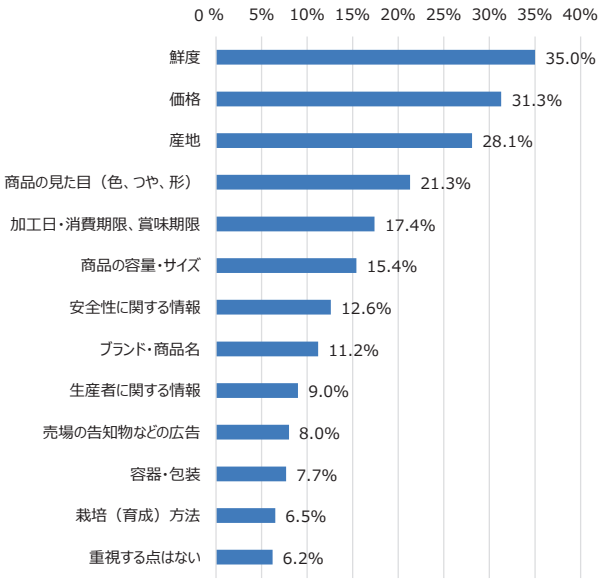


※購買経験率＝1度でも購買したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

マアナゴ購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

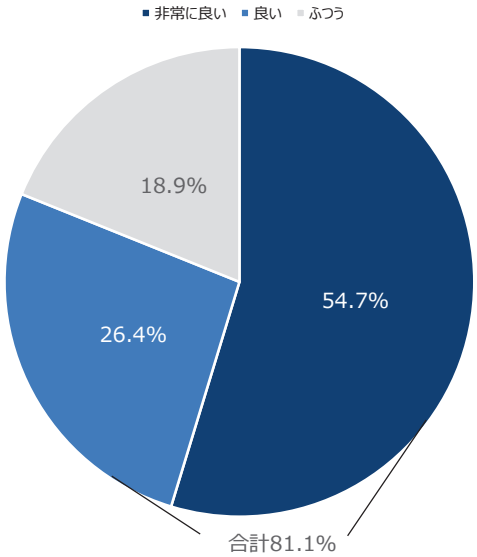
福島県産に限らず、マアナゴ購買時の重視点を尋ねたところ、「鮮度」と「価格」が上位にあがり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産マアナゴの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が81.1%であった。

マアナゴ購買時の重視点（n=741、複数回答）



※マアナゴ購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上マアナゴを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産マアナゴ購買者の評価（n=53）

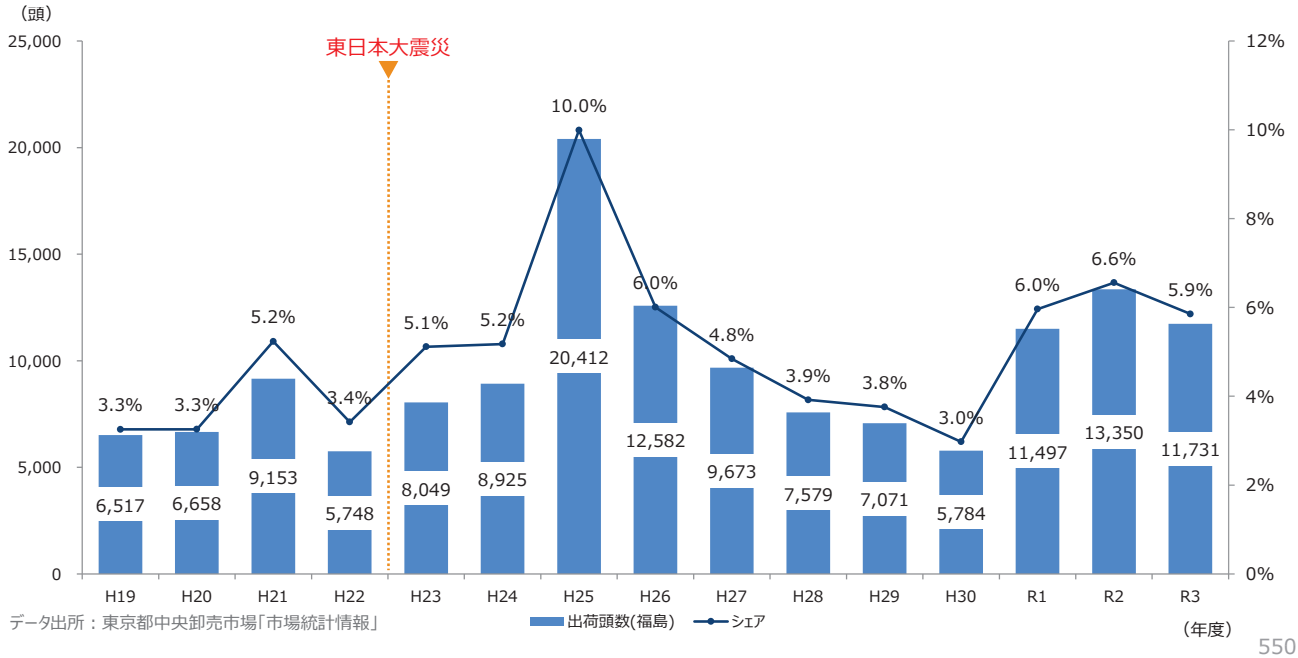


※福島県産マアナゴを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

東京都中央卸売市場における福島県産豚肉の出荷頭数・シェア推移

東京都中央卸売市場における福島県産豚肉の出荷頭数とシェアは、震災後増加したものの、平成25年度をピークに縮小傾向にあったが、令和元年度以降は増加し、出荷頭数、シェア共に震災前以上の値となっている。

東京都中央卸売市場における全国・福島県産豚肉の出荷頭数・シェア推移



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」